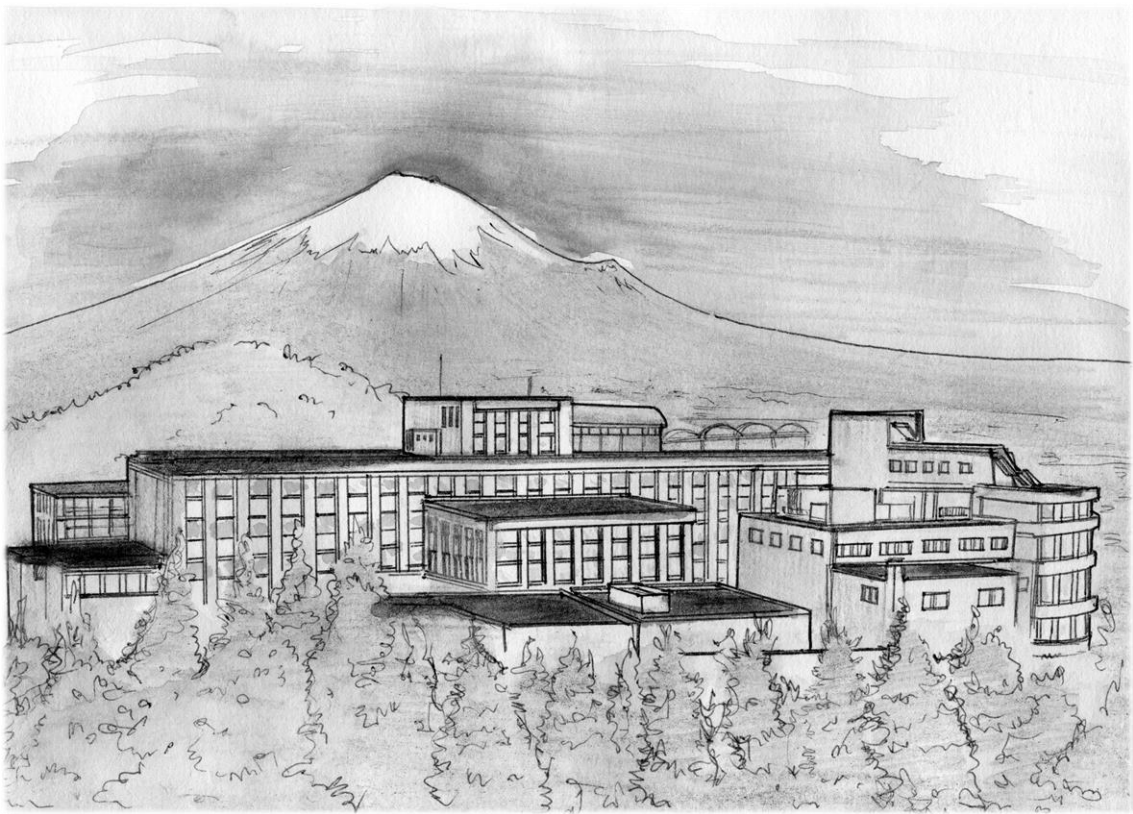


令和5年度

共立蒲原総合病院年報



共立蒲原総合病院の理念

1. 地域中核病院として、地域住民のニーズに対応した適正な医療を提供する。
2. 患者中心の全人的医療を提供する。
3. 健全な収支の確立に努める。
4. 職員が働き甲斐・誇りをもてる職場を構築し、医療水準の向上に努める。

共立蒲原総合病院の方針

1. 病院中期経営計画の目標を達成する。
2. チーム医療を促進する。
3. 経営資源を適切に活用する。
4. 倫理観を持って行動する。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症（コロナ）が収束した年でした。これまで、感染症法上「いわゆる2類相当」でしたが、令和5年5月8日から「5類感染症」に変更されました。また、令和5年の夏から秋にかけて流行した、いわゆる第9波（オミクロン株）と呼ばれている流行が最後となり、これをもって約4年間続いたコロナが収束したと考えて良さそうです。しかし、コロナが流行していた数年間なりを潜めていたインフルエンザが、久しぶりに流行し始めたことがありました。

院内におけるコロナ対策本部会議は、令和2年4月5日に第1回を開催し、令和5年11月22日の第108回で終了となりました。当初は未知のウイルスであり、どのように防疫対策をとって良いものやら、たいへん苦労しましたが、現在はインフルエンザと同じ対応で済むようになりました。しかし、現在もお病院の外では人の多い所ではマスクを付け、病院内では院内感染対策の一貫としてマスクをつけたまま仕事をしている姿が変わりありません。院内感染対策は続いており、感染対策がたいへん重要であることが身しみた教訓として残っています。

令和6年元旦に能登地震が発生し、多くの方が被災し、県内から当院からも、職員を派遣したことも記憶に新しい事です。災害に対する備えが必要であることをあらためて身にしみて感じました。しかし、災害に対する当院の備えはまだまだ未完のままのような気がします。

令和5年度内には1名の常勤医師の入職、年度末に3名の常勤医師の退職（そのうち1名は大学とのローテーション）がありました。平成27年度に当院独自の制度である共立蒲原総合病院医師修学資金貸与制度条例を制定し、今までに4名の医学生の方に利用していただきました。最後の4人目の医学生の方が今年度末に医学部を卒業し医師国家試験に合格され、全員が医師となりました。近い将来この4名の医師が当院で働く日が待たれるところです。

ロシアによるウクライナへの侵略戦争は3年目となりまだ終わっていません。令和5年10月7日のイスラム組織ハマスによる攻撃に端を発した、パレスチナとイスラエルとの戦闘が始まりました。米国と中国、ロシアの対立が深まることによる東アジア情勢の緊張も増すばかりで、日本の防衛費が増額されています。円安が続く原材料・光熱費が値上がり、また、人件費の増額などにより、昨年度に続いて今年度も、病院の収支に悪影響を及ぼしています。今年度は入院収益の減少が大きかったこと、コロナの補助金がなくなったことで、当院の経常収支は4億4800円余の赤字で、昨年度より増額となりました。

2025年に向けての地域医療構想の実現、さらに将来を見据えた新たな地域医療構想の設定、医療DXの推進（マイナンバーカードの普及など）、地域の勤務医師の偏り（特に静岡県東部地域の勤務医師の不足）、診療科医師の偏在など、この地域にも、多くの課題が残っています。現在の地域医療構想の主眼は、地域における病院の急性期機能の集約化と病院間の連携強化となっています。人口減少、少子高齢化が続く中で、当院の属する医療圏では、外来患者数は既にピークを迎え、今後減少していくとされ、入院患者数は、今後10年間で、高齢者の入院が増加しピークを迎えると予想されています。このような医療環境が刻々と変動していく中で、当院の果たすべき役割をしっかりと見据えながら、地域の医療に貢献し続けることができるようにしっかり準備し、次のステップに向けて当院は発展していかなければならないと考えています。

目次

共立蒲原総合病院の理念

共立蒲原総合病院の方針

第13号の発行にあたって（院長）

I 概要・沿革	3 損益計算書 ……………28
1 概要……………1	4 貸借対照表……………30
2 沿革……………2	
II 現況	IV 診療統計
1 組織図……………7	1 入院
2 職員数……………8	(1) 入院総括……………32
3 正規職員平均年齢……………8	(2) 診療科別入院患者延数……………32
4 建物案内・平面図	(3) 病棟別入院患者の状況……………33
(1) 建物案内……………9	(4) 診療科別・年齢別入院患者延数……………35
(2) 平面図……………10	(5) 地区別・診療科別入院患者延数……………36
5 施設概要……………16	(6) 地区別入院患者延数推移（5年間）……………36
6 設備概要……………16	(7) 地区別入院患者割合推移（5年間）……………36
7 主な医療機器	2 外来
(1) 病院……………17	(1) 外来総括……………37
(2) 健康診断センター……………17	(2) 診療科別外来患者延数……………37
8 病床数……………18	(3) 診療科別・年齢別外来患者延数……………38
9 診療科目……………18	(4) 地区別・診療科別外来患者延数……………39
10 診療受付時間……………18	(5) 地区別外来患者延数推移（5年間）……………39
11 診療サービス区分……………18	(6) 地区別外来患者割合推移（5年間）……………39
12 施設指定等……………18	3 救急医療
13 各学会認定（指定）施設……………18	(1) 診療科別患者延数……………40
14 病院開設許可等……………18	(2) 診療科別・月別患者延数……………41
15 施設基準	(3) 地区別・月別患者延数……………42
(1) 基本診療料……………19	4 手術
(2) 特掲診療料……………19	(1) 診療科別・年度別手術件数……………43
16 病院組合議会……………20	(2) 診療科別・月別手術件数……………43
17 院内会議及び委員会……………21	(3) 診療科別・月別麻酔件数……………44
18 病院情報システム……………25	(4) 診療科別・内容別手術件数
	① 内科……………45
	② 外科……………45
	③ 整形外科……………46
	④ 脳神経外科……………46
	⑤ 泌尿器科……………47
	⑥ 眼科……………47
	⑦ 耳鼻いんこう科……………47
	⑧ 内視鏡センター……………48
III 経営	
1 業務概況	
(1) 業務の状況……………26	
(2) 事業収支について……………26	
(3) 資本的収支について……………26	
2 業務実績……………27	

目次

⑨ その他	48	(2) 項目別悪性所見発見数 (令和4年度)	
5 人工透析センター	49	① 全体	62
6 死亡件数		② 受診区分別 (職域・個人)	63
(1) 診療科別死亡件数	49	③ 受診区分別 (自治体住民検診 (市))	64
(2) 死亡及び剖検件数	49	④-1 自治体住民検診・市別 (富士市)	65
7 薬局		④-2 自治体住民検診・市別 (静岡市・富士宮市)	66
(1) 処方箋枚数、錠数、疑義照会件数	50	(3) 項目別精密検査受診状況 (令和4年度)	
(2) 服薬指導	50	① 全体	67
(3) 院内製剤	50	② 受診区分別 (職域・個人)	67
8 検査科	51	③ 受診区分別 (自治体住民検診 (市))	68
9 放射線科		④-1 自治体住民検診・市別 (富士市)	69
(1) 年度別検査件数	52	④-2 自治体住民検診・市別 (静岡市・富士宮市)	70
(2) 医療機器共同利用件数	52	15 診療録管理室	
(3) 健康診断センターにおける年度別検査件数	52	(1) 疾病統計	
10 リハビリテーション科		① 疾病別・診療科別入院患者実数	71
(1) リハビリ処方箋件数	53	② 疾病別・年齢別入院患者実数	72
(2) 診断名別リハビリ処方患者実数	53	(2) 死亡統計	73
(3) 年度別リハビリ件数	54	(3) 医療情報の開示	73
11 栄養管理科		(4) 手術統計	74
(1) 栄養指導件数	55	16 地域医療支援室	
(2) 給食数	56	(1) 診療科別紹介患者延数	76
(3) NST報告	56	(2) 紹介率・逆紹介率	76
12 臨床工学科	57	(3) 医療相談	77
13 訪問看護ステーション		17 医療安全への取り組み	79
(1) 訪問対象者	58	18 感染防止への取り組み	83
(2) 年齢別訪問対象者	58		
(3) 医療機関別訪問対象者	58	V 看護部	
(4) 訪問看護対象者の状況	58	看護部理念	85
(5) 訪問利用者延数	59	看護部方針	85
(6) 地区別利用者延数推移 (5年間)	59	看護部目標	85
(7) 地区別利用者割合推移 (5年間)	59	1 各部署の年間目標に対する評価	
(8) 訪問対象者の主な疾患	60	(1) 看護部	86
(9) 訪問看護の内容	60	(2) 外来	92
(10) 対象者が受けている医療内容	60	(3) 西2病棟	93
14 健康診断センター		(4) 新2病棟	94
(1) 年別受診者実数		(5) 東3病棟	95
① 施設内健診	61	(6) 西3病棟	96
② 検診車による出張健診	61	(7) 東2病棟	97
③ 乳がん・子宮がん検査数	61	(8) 新3病棟	98
④ 特定保健指導・健康相談	61	(9) 人工透析センター	99

目 次

10	手術室	100
11	訪問看護ステーション	101
12	健康診断センター	102
2	看護部院外研修	103
3	院内看護研究発表会	104
4	認定看護師・実践看護師の活動報告	
1	感染制御実践看護師	105
2	感染管理認定看護師	106
3	がん化学療法看護認定看護師	107
4	透析看護認定看護師	108
5	脳卒中リハビリテーション看護認定看護師	109
6	認知症看護認定看護師	110
7	緩和ケア認定看護師	111
8	訪問看護認定看護師	111
9	糖尿病看護認定看護師	112
10	皮膚・排泄ケア看護認定看護師	113
5	資格・認定・受講修了者一覧	114

VI 研究

1	医局	
1	学会・研修会等出席者数	119
2	対外活動	119
2	診療技術部	
1	学会・研修会等出席者数	120
2	著書・刊行論文	120
3	学会及び研究会報告	120
4	対外活動	121
5	院内研修	121
3	看護部	
1	学会・研修会等出席者数	123
2	学会及び研究会報告	123
3	対外活動（講演会等）	123
4	災害支援活動	123

VII その他

1	年間行事	124
2	蒲原病院健康フェスタ	130
3	市民公開講座	130
4	蒲原病院だより	130